

# 駆ける魂

## フットサル日本代表 木暮賢一郎

5 人制サッカーとして急速に普及が進む「フットサル」。

国際サッカー連盟(FIFA)によると、競技を行っている国は115に及ぶ。その頂点に君臨するフットサル大国、スペインで戦う日本人がいる。

木暮賢一郎(27)は昨年、スペイン2部リーグ28試合で35得点を挙げた。移籍1年目でチーム得点王の活躍。2部とはいえ、スペインはワールドカップ(W杯)を2連覇中で国内プロリーグも世界最高峰に位置する。フットサルを長年、取材し続けている専門誌編集長の山下浩正は驚きを隠さない。「これまでも海外に挑戦した選手はいたが、こんなにインパクトのある活躍をした選手は初めて」

昨年はアジア最優秀選手にも選ばれ、自他共に認める「フットサルの顔」。日本が初めてアジア予選を突破して出た二〇〇四年W杯本大会で3得点。その年に国内タイトルを総なめにし



移籍1年目からゴールを量産した  
© H.KATSUMATA

### 日本極め「世界一」スペインへ

### 2部ながらチーム得点王

た。日本を極めたら「あとぎつける日本では感じよう。当たるとチーム内でも敗戦の当てる立場はその分、風当たると責任を負わされている」。そんなときは、負けじと

同

年越しで複数のトライアウトを受け、1部リーグは毎週テ

クラブはサッカー熱の高

さで知られるセビリアの隣

町にある。今年九月、よう

かんで食ってかかったこともある。

日本にいたころのよう

な、ドリブル突破からの華麗なゴールとばかりはいかない。体格差も感じるが、だからって無理とは思われない。ダイレクトプレーが

磨かれ、ボールをもらうための運動量も増えた。「楽しいですよ。かなわなそう

な相手とやるために来たんだから」。違いを痛感するより、本物に触れた喜びが先に立つ。

2季目の今季はまだ7得点と物足りない。マークが厳しくなった証しなのだが、チームは十七日の試合に勝って、入れ替え戦プレーオフに進出できる3位に浮上した。ここからはエースの真価が問われる。

目標は1部リーグでプレーすること。「絶対に届かない場所ではない」と思える自信はついた。昨年末に結婚した妻も呼ばせての挑戦。自分、日本には帰らない覚悟を決めている。

敬称略

この連載は山口大介が担当します

# 駆ける魂

## フットサル日本代表 木暮賢一郎

ナウジーニョ、ロビーニョ、デコ……。現代サッカーの名手たちの共通項として、少年時代のフットサル経験が語られることは多い。サッカーの約9分の1という小さいコートが、狂いのないボールタッチと即断力をほぐくむ。

一方、フットサルの歴史が浅い日本では選手の大半がサッカーからの転向組だ。そこには競技者の数だけ挫折談も転がっている。木暮も例外ではなかった。

8歳で読売クラブ(現J2東京ヴェルディ)の下部組織に入団した。だが、ジュニアユース(中学)は3年間ずっと補欠。本人いわく「身長150センチで断トツのチビ。足も速くなかった」。神奈川・湘南工科大付高では県大会優勝も経験したが、Jリーグから声はかからなかった。

同学年に、あの小野伸二(浦和)や高原直泰(フラミンゴ)の黄金世代。九九九年。中大に進んだ木暮はサッカーに見切りを付

## 「黄金世代」の裏で転身



## 読売ク仕込み、技に磨き

サッカーの挫折も無駄ではなかった

暮に居場所を与えた。周囲引退選手から成る混成軍を見渡しても体格で昔ほど見劣りしない。気が付けば、多くの個性派を生んだ読売ク仕込みの技術が生きているようになっていた。「読売にいた時もテクニクだけは褒められていた。『体が大きくなるまであきらめるな』と言われるんですが、我慢できずにサッカーを辞めてしまっただけ、向上心も人一倍あった」

**木**

暮の足さばきをある関係者を、ある関係者を「ボールをなげしなかった。個人トレーニングと契約して筋力トレーニングにも初めて取り組んだ。所属チームの練習と別木暮は同じことをボールをひよいと浮かしてやってみせる。その名も「エアエラシコ」。海外のプレーを集めたビデオを擦り切れるまで見ては、妙技を自分のレパートリーに加えていった。

二〇〇一年、わずか3年足らずで日本代表にも選ばれた。代表チームの監督はサッカー元日本代表の名MF、木村和司だった。チームはフットサル選手と、木暮が呼んだ元Jリーガーの

# 駆ける魂

## フットサル日本代表 木暮賢一郎

フ

フットサルを始め  
て8年。眼前に  
広がる風景の変  
化を美感せずにはいられない。  
木暮の周りでも愛好者  
が増えた。今、日本では1  
70万人がプレーを楽し  
み、コートは全国で120  
0面を超えると言われる。

「僕も最初からプロを目  
指したのではなく、楽しく  
てのめり込んでいった。た  
くさんの人に魅力を知って  
ほしい」。木暮はオフの合  
間を縫ってフットサル教室  
を主宰している。昨夏は2  
カ月で30回の指導の場を持  
った。まだフットサルを取  
り上げることの少ない一般  
メディアに代わり、自身の  
ブログで情報発信する。

以前は試合の相手探しも  
楽ではなかった。早朝四時  
起きで群馬や静岡に車を飛  
ばしたのが懐かしい。ブラ  
ジル人が多く住む両県はチ  
ームがたくさんあり、格好  
の腕試しになった。ささや  
かながら「世界」を体感で  
きる場だった。

それが日本リーグ（愛称

## 「新リーグ」発足に感慨



フットサルの日本代表  
も知ってほしい◎Jリ  
グフォト

## アジア連覇で人気に火を

グ開幕前にカズがブラジルのマークが付くのは容易に  
から帰国したように、盛り 想像できる。  
上がりにも弾みがつくこと。そこでスペインでの経験  
は分かっている。だが「今が生きていると思っっている。今  
はスペインで頑張ることし 季は「アラ」と呼ばれる下  
か考えていない」。日本の かりめのサイドのポジション  
枠に収まらない才能だから ンでのプレーが多い。「木  
海を渡った。こればかりは 暮は才能に恵まれている  
タイミングが合わなかった が、前向きで何にでも取り  
というしかない。

日

本日のフットサル サッポも芸域を広げて戻っ  
のために一肌脱てくるのを期待している。  
ぐ機会は別にあ 来年にはブラジルでワー

る。五月に大阪と神戸で行 ルドカップ（W杯）が行わ  
れるアジア選手権。地元 れる。3年前は1分け2敗  
開催は初めてだ。日本は前 でグループリーグ敗退。そ  
回大会を制しており、地元 の大会で、サッカーより一  
での連覇は、日本代表のエ 足早い「ベスト8」を目標  
ースである木暮にもノルマ に掲げる。不動のエースは  
としてのしかかる。

「そろそろ日本のスタイル  
を確立しないといけない時  
ユラーとなったのは二〇〇 期にあると思う」。

木暮が代表で不動のレギ 代表チームの活躍が国内  
三年、初の外国人監督とし て招へいされたブラジル人 人気に火をつけるのは、サ  
のサッポの就任がきっかけ ッカーやプロ野球が証明済  
だった。サッカーの1トッ み。「アジア選手権は勝つ  
プに似たシステムを採用し だけじゃない。インパクト  
たサッポは、攻撃の軸とし のあるゲームを見せる」と  
て木暮を抜てきた。 遠くスペインで早くも意気

サッポの指導の下、ゴー 込んでいる。 敬称略

ル前に張りながらパスを受 次回「サッカー22歳以  
け、振り向きざまにシュー トを狙う得点パターンを体 下日本代表監督 反町康  
得した。だが、木暮に厳し 治」を連載します。

フリーグ、9月開幕）がで 化の最前線、かつトップ選 入っていくのだと思う」と  
きるまでになった。プロの 手たちの受け皿を担う新リ 感慨深いものがある。  
クラブもあるし、外国人選 ークには「僕らにとっても フリーグのクラブから入  
手や監督もいる。日本の強 夢だったこと。次の時代に 団の誘いも受けた。Jリー